

(防雨・防湿型)

環境配慮型防雨・防湿型器具

保管用

品番 FSW(FSWH) 21001A FSW(FSWH) 41001A FSW(FSWH) 41021J FSW(FSWH) 41022J
FSW(FSWH) 42001A FSW(FSWH) 42021J FSW(FSWH) 42022J

※上記()内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 電源線接続後の絶縁・防水処理(融着テーピング等)は確実に。感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続(ねじり接続等)はしない。必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。



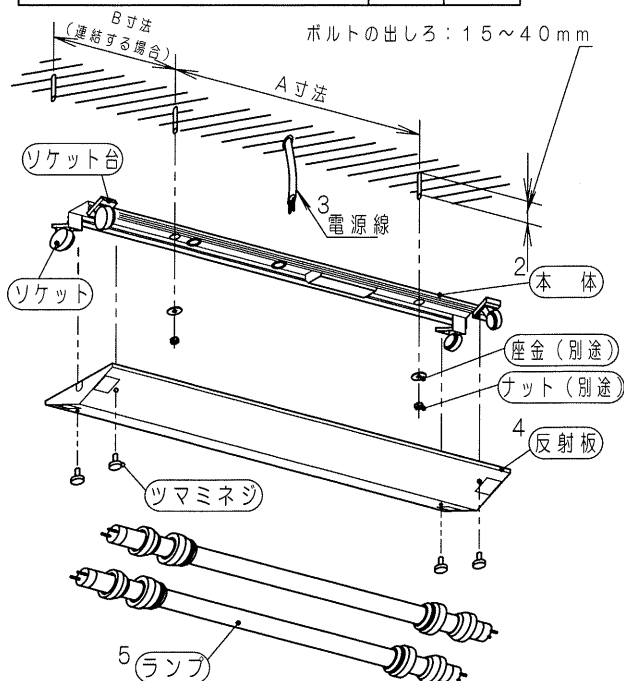
注意

- 風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、振動の強い場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- Hfランプ専用です。指定外のランプを使用すると、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- この器具は防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場合には使えません。過熱による火災の原因となります。
- ガードの取付は必ず適合するものをご使用ください。落下の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

各部のなまえと取付方法

< FSW42001A の例で説明しています。 >

器具品番	A寸法	B寸法
FSW21001A	400	
FSW41001A・FSW42001A		
FSW41021J・FSW42021J	800	450
FSW41022J・FSW42022J		



1 取付前の確認

- ・器具質量(3.3kg: FSW42001APJ9の場合)に十分耐えるよう、取付ボルトまたは木ネジ取付部(ネジ掛かり代)の強度を確保する。(取付ボルトはW3/8又はM10を使用する。)(木ネジは、丸木ネジ呼び4.1~4.5を使用する。)
- ・不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付

- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・電源フッシングがついていない電源穴を使用する場合は必ずフッシングを付替えてください。
- ・本体を取付ボルトに確実に取付ける。(推奨トルク値1.5N・m)
- ・不備があると器具落下の原因となります。

電源フッシング



3 電源線・アース線の接続

- ・電源線、アース線と器具口出し線を接続する。
- ・接続部の絶縁、防水処理(融着テーピング等)を確実に。
- ・D種(第3種)接地工事が必要。
- ・口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- ・口出し線の種類: ポリエチレン絶縁電線
- ・電線の線径: 0.75mm²



警告

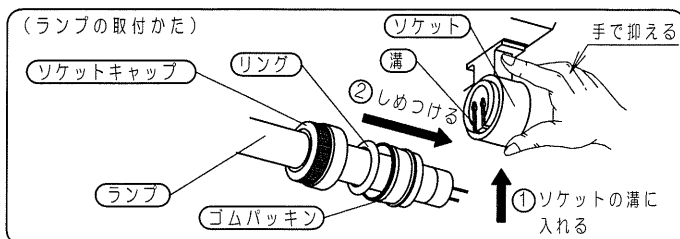
接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

4 反射板の取付

- ・ツマミネジを締め付けて反射板を確実に取付ける。
- ・取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

5 ランプを確実に取付ける。

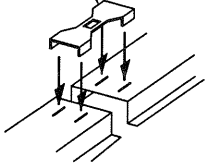
- ・ランプにソケットキャップ(パッキン、リング付)をはめこむ。
- ・ランプを下図のように確実に取付ける。(溝を合わせる)
- ・手でソケットの動きを抑えて、ソケットキャップをしっかりしめつける。
- ・取付に不備があると、ランプピン接触不良による不点や防水性能が損なわれることによる、絶縁不良や感電の原因となります。



器具背面図

本体連結方法

連結補助板

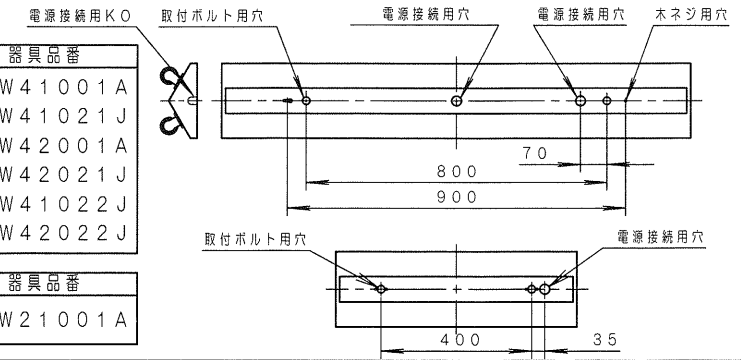


・連結補助板（FSK41111：別売）にて固定。

- 連結台数が多い場合（5連結以上）には
 1. 本体に連結補助板を付け、引っ張りの気味に取付ける。
 2. 本体・反射板の取付けは中央部から両端へ向かって取付ける。

器具品番

FSW41001A・FSW41021J
FSW41022J・FSW42001A
FSW42021J・FSW42022J



電源接続用穴

取付ボルト用穴

電源接続用穴

電源接続用穴

木ネジ用穴

器具品番

FSW41001A
FSW41021J
FSW42001A
FSW42021J
FSW41022J
FSW42022J

器具品番

FSW21001A

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

注意

- Hfランプ専用です。指定外のランプを使用すると、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021BA）点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・直射日光の当たる状態では点灯しないでください。過熱により故障の原因となります。
- ・低温時や冬場で風の強い時に、まれにチラツキや移動縞が発生することがあります。

保証について

- ・保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- ・器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください）交換は2本同時に行ってください。（PF/PJ方式）

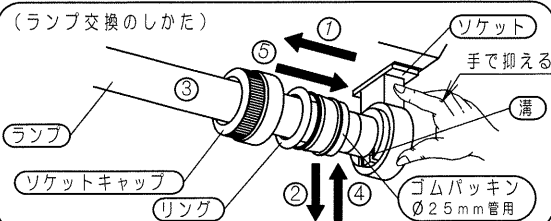
交換部品

器具品番	Hf蛍光ランプ
FSW21001A	FHF16EX
FSW41001A・FSW41021J・FSW41022J FSW42001A・FSW42021J・FSW42022J	FHF32EX

注意

- 感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

（ランプ交換のしかた）



- ① ソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をソケットから取外す。
 - ② ランプを下方方向に取り外す。
 - ③ 新しいランプにソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をはめこむ。
 - ④ ランプをソケットに取付ける。（溝を合わせる）
 - ⑤ 手でソケットの動きを抑えて、ソケットキャップをしっかりしめつける。
- 取付に不備があると、ランプピン接触不良による不点や防水性能が損なわれることによる、絶縁不良や感電の原因となります。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター

0120-878-709（フリーコール） 0120-872-460（FAX）

MN0305-161216